

令和6年(2024年)

4/1

No.1569

区のおしらせ

ちゅうおう

ふくしの総合相談窓口をご利用ください

福祉に関するさまざまな困りごとを一旦受け止め、関係機関と連携しながら解決に向けて継続的に支援を行う「ふくしの総合相談窓口」を4月1日から区役所地下1階に開設しました。

対象者

- 福祉に関する困りごとや不安を抱えている方(年齢や障害の有無などは問いません)
- 経済的に困窮しているなど、生活にお困りの方
- ひきこもりの状態にある方
- ◎ご家族や関係者も相談できます。

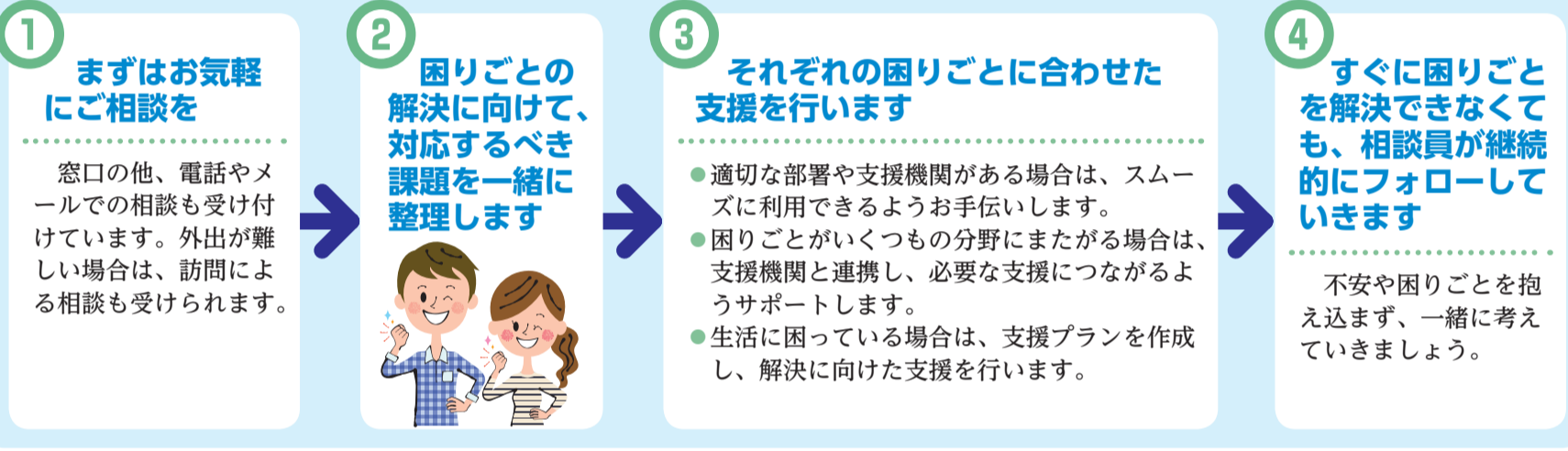
相談例

- どの福祉サービスを利用できるかわからない。
- 困っていることがいろいろとあり、一人で解決できるか不安だ。
- 借金の返済があり家計が苦しい。
- 仕事を探しているがなかなか見つからない。
- 失業して家賃の支払いに困っている。
- ひきこもりの家族について話を聞いてほしい。
- 近所に困っている人がいるけれど、どこに相談したらよいか分からない。



凡例
※お問い合わせ(申込)先 🌐 ホームページ 📧 Eメールアドレス
※費用の記載がないものは無料

相談の流れ



窓口までの行き方



◎正面入口からお越しの場合は左右の階段から地下1階へ

📍ふくしの総合相談窓口
☎(3546)5303
📧jiritsu_sodan@city.chuo.lg.jp
🕒相談対応時間 午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

- 生活困窮者自立支援制度も利用できます。
- さまざまな理由で生理用品を十分に入手できない方は、生理用品を受け取ることができます。

ハートオブ東京 中央区



中央区長 山本 泰人

4月1日、いよいよ晴海西小学校、晴海西中学校が開校します。春の陽光がさんさんと注ぐ晴海の地に完成した新しい校舎は、児童・生徒たちを今か今かと待ちわびています。

小学校30学級、中学校15学級の普通教室に加え、小学校と中学校共用の体育館、校庭、25m8レーンの屋内プール、2万冊を超える蔵書数の図書室などを設け、小中一体の施設

として整備しています。また、屋上緑化やピオトープ、太陽光発電装置の設置や排熱利用の地域エネルギーの活用等、環境に優しく設計されています。

選手村跡地に立地する本校は、東京2020大会のレガシーを踏まえ、子どもたちがたくましく生き抜き、他者とともに世界で活躍できる人材となるための基礎を築けるよう、五輪

にちなんだ5つの「わ」として、「羽」、「環」、「和」、「話」、「我」を教育理念としています。

次世代を担う子どもたちが、本校の特色を生かした教育を通じて、自ら考える力、行動する体力、人々と交わり思いやる心を育み、この新しい校舎から夢と希望に満ち溢れ大きく羽ばたいていけるよう取り組んでまいります。

本号には「晴海特集号」を折り込んでいます。ぜひご覧ください。